



飛翔

佐賀県立佐賀東高等学校

〒840-0016
佐賀市南佐賀三丁目11番15号
☎ 0952 (24) 0141 FAX 0952 (25) 7040
e-mail:sagahigashikoukou@education.saga.jp
URL:https://www.education.saga.jp/hp/sagahigashikoukou/

令和3年度 第5号

3月4日発行

使命に生きる 自主自律を尊ぶ 明朗清新を喜ぶ



第57回卒業証書授与式

令和4年3月1日(火)、本校体育館にて、第57回卒業証書授与式が挙行された。

式では、最初に卒業証書授与が行われ、担任により呼名された一人ひとりが大きな声で返事をした後、各クラスの代表者が登壇して、学校長から卒業証書を受け取った。学校長式辞、後援会長祝辞に続いて、在校生を代表して、後期生徒会長の重富一真さんが送辞を、卒業生を代表して橋本航汰さんが答辞を述べた。卒業生が退場した後、学年主任である千住祐幸先生が担任団を代表して保護者に挨拶を述べた。各クラスでは最後のホームルームが行われ、193名が三年間を過ごした学び舎から旅立っていった。(学校長式辞・送辞・答辞の一部を抜粋し、掲載しています。)

卒業証書を受けとられる一組の喜村起伸さん



答辞を述べる橋本さん(上)と送辞を述べる重富さん(下)



後援会会長による祝辞

喜村寛子先生制作の氷の彫刻

千住祐幸先生による挨拶

《学校長式辞》

卒業式にあたり、皆さんに3つのことについて話をさせていただきます。まず一つ目は、皆さんはこの3年間、特別な時間を過ごしてきたということです。(略)二つ目は、(そんな)制約の多い活動の中でも、様々な場面で皆さんの素晴らしさを発揮し、後輩たちの良きお手本となってくれたことです。

そして三つ目は、これから先の皆さんの生き方についてです。私は、皆さんが今後生きていく中で一番必要なのは、コミュニケーション能力だと思います。これから、新しい環境で生活していく皆さんは、新しい友を作り、新しい先輩から学び、新しい後輩を育てていかなければなりません。中学や高校、大学は3~4年の期間で、次のステージへ進むことがわかっています。しかし、就職してからは、30年から40年、同じ人間関係の中で、毎日を作っていくことになるかもしれない。うまくいかないときもあれば、ぶつかり合うときもあるでしょう。でも、それでも明日は、お互い繋がっていかねばならない。明るく、タフなコミュニケーション能力が不可欠になります。悩み、くじけそうになるとき、本校でつながることができた仲間を思い出してください。皆さんを見守り、背中を支えてくれた先生たちを思い出してください。今のきずなを頼ってみてください。我々はいつでも皆さんの声を待っています。

《答辞》

最後に、一番言いたかったことを申し上げます。この佐賀東高校で、もっとたくさんの思い出を作りたいかった。もっと楽しいことをしたかった。もっとこの学年でいたかった。奪われた記憶、失った思い出、いっぱいありました。あれもこれも、「どうして今なんだろう」って、いっぱい思いました。ぶつけようのない怒りと悲しみが、ずっとずっと、心にありました。それでも私たちが笑顔でいることができたのは、この学年だったから。この仲間がいたから。この学年で本当によかった。この学年で、皆と、先生と、今ここで一緒にこの場に立つことができ、本当によかった。

皆、ありがとう。いつか皆で集まって思い出を話しましょう。マスクを堂々と外せる日が来たら、喜怒哀楽をたくさん見せて、話したりなかったぶん、たくさん話しましょう。そんな日を、ずっと楽しみに待っています。本日、私たちは佐賀東高校から巣立ち、それぞれの道へ進みます。コロナに加え、国際情勢にも新たな不安が生まれています。これから何が起るか分からない中、それぞれの胸のうちにも多くの不安があります。しかし、佐賀東高校で仲間たちと学んだことは、これから生きる上で力になると確信しています。「使命に生きる」「自主自律を尊ぶ」「明朗精神を喜ぶ」。いつも聞かされていたこの校訓。そして、共に困難を乗り越えた仲間のことを思い出し、勇気を振り絞って、明日からまた、共に生きていきましょう。

《送辞》

先輩方はこれから、それぞれの新しい道へ進まれます。今、私たちの社会は、新型コロナウイルスの影響で、以前までの「当たり前」が当たり前ではなくなりました。想像を超える困難が立ちふさがり、挫折を味わうかもしれません。そんな時は、三年間、苦楽を共にした友や先生方との日々が、この佐賀東高校での経験が、そしていつも一番身近にいてくれる家族の方々が、先輩方を支えてくれると思います。どんな時も明るく頑張る先輩方を私たちは見てきました。先輩方なら、困難にぶつかっても、周りの人々と力を合わせて乗り越えていけると信じています。

私たち在校生も、先輩方の熱い思いと伝統を受け継ぎ、さらに発展させていく覚悟です。母校である佐賀東高校をいつまでも忘れずに温かく見守り、ご支援くださいますよう、心からお願いいたします。

卒業式《3年生各クラスの黒板アート》



後期生徒会&2年生有志で描きました!